

『行政改革プラン』 平成25年度の取組結果について

【詳細】 行政監理室 ☎32-6169

行政改革プランは、平成22年度に財政健全化と市民サービスの向上を目的として策定された計画です。平成26年度までの5カ年を計画期間とし、全84項目の取組みを実施しています。この度、平成25年度の取組結果がまとまりましたので、お知らせします。

平成25年度の主な取組み

- 家庭ごみの有料化を実施しました。
- 市税3税のコンビニ収納を開始しました。
- すみれ保育園を民間移譲しました。
- 新たに中央図書館、女性センター、大成児童センターに指定管理者制度を導入しました。
- はなぞの幼稚園、勤労青少年ホーム、ハイランドスポーツハウスなど一定の役割を終えた施設を廃止しました。
- 職員数の削減や退職手当の削減を行いました。
- 市役所の窓口表示をわかりやすくしました。
- 廃プラスチック資源収集業務、道路パトロール業務、システム管理運用業務などを民間委託しました。
- ホームページのリニューアルを行いました。
- 旧弥生中学校跡地など、未利用地の売却促進を図りました。

これまでの取組みによる効果額

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	累計
計画	211,889千円	242,999千円	655,651千円	734,448千円	1,844,987千円
実績	397,984千円	459,884千円	1,092,178千円	1,881,484千円	3,831,530千円



★行政改革プランの4年間の取組みにより、約38億3千万円の効果をあげています。

行政改革プランや取組結果についての詳細は、行政監理室のホームページをご覧ください。

文化芸術振興助成事業を募集

募集期間 8月1日(金)～15日(金)

対象 市内に活動の本拠がある市民、団体など(主催者が企業の場合は、対象外) ※自主的な創作発表事業・鑑賞提供事業、講演会、研究会などの開催事業

助成額 対象経費の50%以内(上限は50万円)。対象経費は収入金額を控除した額

申込方法・詳細 生涯学習課で配布(HPからダウンロード可)の申込書に必要事項を記入し、生涯学習課 ☎(32)6756

行政改革推進審議会委員を募集

行政改革の進捗度などについて調査、審議する委員を募集します

募集予定数 5人以内

任期 委嘱の日から2年間

報酬 会議1回出席につき6千100円

応募資格 次の条件を満たしている方

- 満18歳以上
- 年数回開催の審議会に出席できる
- 市職員、市議会議員でない
- 市の複数の審議会などの委員を務めていない

申込方法・詳細 8月1日(金)～29日(金)に

行政監理室(HPからダウンロード可)で配布の申込書に応募動機、住所、氏名、年齢、電話番号、職業などを記入し、メールまたは郵送(消印有効)で行政監理室 ☎(32)6199 ✉g-kanri@city.tomakomai.hokkaido.jp

自然環境保全審議会委員を募集

緑地などの自然環境を守るために、広く市民の意見を聴くため委員を募集します

対象 市内に在住する20歳以上の方

募集人員 6人

任期 10月1日(予定)から2年間

報酬 会議1回出席につき6千100円

申込方法・詳細 8月29日(金)までに「苦小牧の自然について」を40字程度にまとめ(様式自由)、住所、氏名、電話番号、生年月日、職業を記入し直接または郵送(必着)で 環境生活課 ☎(32)6331

定住自立圏構想の中心市宣言を行ないました

7月16日に岩倉市長は東胆振1市4町の首長・議長の立ち会いのもと、互いに連携し地域全体の活性化を図ることを目的とした定住自立圏構想に基づき、市がその中心的役割を担う「中心市宣言」を行ないました。今後は、東胆振4町との定住自立圏形成協定の締結のほか、市民や関係団体の意見を聞きながら、圏域の将来像や具体的な取組みを記載した「定住自立圏共生ビジョン」を策定する予定です

※詳細はHP、または、市役所2階情報コーナーで閲覧できます

詳細 政策推進課 ☎(32)6039

